

「ぼうさいこくたい」出展報告

- 日時：2021年11月6日10:00～16:00、7日10:00～13:00
- 場所：岩手県釜石市 イオンタウン釜石第2駐車場
- 参加：糸井委員（東北本部）、田村委員、桜井委員（統括本部）
（北海道本部の城戸さん、近畿本部の森川さんが一般参加してくれました）
- 当ブースへの来場者：82人（1日目57人、2日目25人）
地元の市役所職員や自治会などの人。他の出展関係者。
隣のスーパーやホームセンターへの買い物にきた家族連れなどが多かった。

◆出展内容

1.組織紹介

- ・「技術士」「日本技術士会」の紹介
- ・日本技術士会防災支援委員会の活動紹介
⇒パネル展示、パンフレット等の配布を用いて、資格、組織、防災関連活動の紹介

2.来場者との交流

- ・こども向け防災クイズ
⇒こども連れなどの来場者に、問題ボードを使った対話式クイズ
- ・技術相談会
⇒随時受付、ZOOMによる防災支援委員のオンライン参加

3.ノベルティグッズの配布

- ⇒ライト・笛付きボールペン、インスタントトイレの配布

◆相談・質問

相談①：道路を走っているときに山から石がおちてきたら危険ですよね？

- ⇒ それ自体が危険ですが、その後にさらに危険な事態になる可能性が考えられることを認識することが大事です。

相談②：現場の足場の上で作業中に大きな地震が起きたら危険ですよね。

- ⇒ そのときはしがみつくなどするしかないと思うが、そうことを想定した対策や行動方針を現場に入る前に確認することが重要です。

相談③：「科学技術で大規模災害の被害を軽減」とありますが、最近また地震が起こると噂されています。地震の予知は出来ますか？

- ⇒ 残念ながら地震予知については現在政府が行っている地震アラームなどのサービスが現状です。それ以上のご回答は出来ません。

◆出展を終えて

来場者には以下のようなことを話すことが多くなるため、既に作成しているパンフレットの内容をパネルにしておくとういと思いました。

- ・日本技術士会としての活動内容の紹介（土業連携も含む）
- ・技術士を知らない人への資格の説明

<日本技術士会ブースの様子>

